

教科名	外国語科	科目名	英語	
対象学年	中学1年	コース・選択	——	
単位数	6単位	教科書 (出版社)	PROGRESS IN ENGLISH21 BOOK1 (株式会社エデック) New Crown English Series 1 (三省堂)	
使用教材	PROGRESS IN ENGLISH BOOK1 WORKBOOK (エデック) PROGRESS IN ENGLISH BOOK1 SELF-STUDY (エデック) Active Phonics (mpi 松香フォニックス) EnglishCentral (English Central)			
学習の ねらい	小学生時に言う、聞く、で慣れ親しんだ英語を、文法的側面から復習しながら、さらに「読む」力や「書く」力を身につけていく。本当に言いたいことが言えるよう、自分で作ったレゴブロックなどの作品を表現できるようにもしていく。			
学習 内容 と 流 れ	学期・ 月等	単 元	学期・ 月等	単 元
	1学期 中間	PROGRESS Lesson 1～4  Active Phonics, EnglishCentral	2学期 期末	Progress Lesson 13～16  Active Phonics, EnglishCentral
	1学期 期末	PROGRESS Lesson 5～8  Active Phonics, EnglishCentral	3学期 学年末	Progress Lesson 17～20  Active Phonics, EnglishCentral
	2学期 中間	PROGRESS Lesson 9～12  Active Phonics, EnglishCentral		
学習の 留意点・ 評価など	<ol style="list-style-type: none"> <li>教科書の内容を確実に吸収し、それらを「使える」力を養う。</li> <li>自宅での学習では各自のペースに合わせて復習できる素材 (SELF-STUDY) や、オンライン教材も使用し、自主性を養いつつ、学習内容の定着を図る。</li> <li>授業内でも、一人一人ができる限り「多く話し」「多く書く」時間を取り、内容の定着を図る。</li> <li>各定期テストごとに、課題に合わせてレゴブロックで作品を作成し、それを英語を使って表現できることを目指す。</li> </ol>			

教科名	外国語科	科目名	英 語	
対象学年	中学2年	コース・選択	——	
単位数	6単位	教科書 (出版社)	New Crown English Series 2	
使用教材	New Crown 英単語集②(三省堂) New Crown 単元テスト英語2年(日本教材出版) 新中学問題集 英語2年(教育開発出版) Time Zones (Cengage) English Central (English Central), read to me (EVAN)			
学習の ねらい	これまでに学んだ英語の語彙・文法を繰り返し復習しながら、「聞く」力や「読む」力を身につけるとともに、思考力やコミュニケーション能力の上達を目指し、「話す」力や「書く」力の定着を図る。			
学習 内容 と 流れ	学期・ 月等	単 元	学期・ 月等	単 元
	1学期 中間	NC Starter Get Part 1, 2, Use-Read NC Lesson 1 Listen 1 & Talk 1, Get Plus 1 + Word Bank EE→Time Zones 2 unit 3, 1 新中間 第11, 13章 read to me, English Central, Lego	2学期 期末	NC Lesson 6 Get Part 1, 2, Use-Read Lesson 7 Get Part 1, 2, Use-Read Talk 5, 6 Get Plus 6 + Word Bank EE→Time Zones 2 unit 9, 10, 7 新中間 補講② read to me, English Central, Lego
	1学期 期末	NC Lesson 2, Use-Read Lesson 3, Get Part 1, 2, Use-Read Get Plus 2, 3 + Word Bank, Talk 2 EE→Time Zones 2 unit 1 新中間 第7, 12章 New Crown Pg 58 Writing read to me, English Central, Lego	3学期 期末	NC Lesson 5, Get Part 1, 2, 3, Use-Read Talk 4 Get Plus 5 + Word Bank The Little Prince EE→Time Zones 2 unit 7, 11, 5 新中間 第15, 16章 read to me, English Central, Lego
	2学期 中間	NC Lesson 4 Get Part 1, 2, Use-Read Talk 3 Get Plus 4 + Word Bank A Pot of Poison EE→Time Zones 2 unit 6, 9 新中間 第8, 9, 10章 read to me, English Central, Lego		
学習の 留意点・ 評価など	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 教科書に加えて、多読・多聴の教材を用いて語彙力を増強するとともに、読む力、聴く力を養う。</li> <li>2. 自宅での学習で、デジタル教科書やオンライン教材も使用し、自主性を養いつつ、学習内容の定着を図る。</li> <li>3. 授業内で話す力、書く力を中心としたテストを行い、評価に加える。</li> </ol>			

教科名	外国語科	科目名	英語	
対象学年	中学3年	コース・選択		
単位数	6単位	教科書 (出版社)	New Crown English Series 3	
使用教材	New Crown英単語集③、New Crown単元テスト英語3年 新中学問題集 英語3年 (教育開発)、マーフィーのケンブリッジ英文法 (Cambridge) 文法問題演習2100 (コスモライブラリー)、 read to me (Online)、English Central (Online) Time Zones 3 (National Geographic Learning)			
学習のねらい	これまでに学んだ英語の語彙、文法の知識を繰り返して復習しながら、「聞く」力や「読む」力を身につけるとともに、コミュニケーションの場面を想定し、「話す」力や「聞く」力の定着を図る。			
学習内容と流れ	学期・月等	単元	学期・月等	単元
	1学期 中間	時制の復習 NC Lesson 1, 2 Reading for Fun 1, Take Action 1, 2 マーフィー Unit 20, 17, 18, 22 Time Zones 3 Unit 10, 5 read to me, English Central	2学期 期末	NC Lesson 6 新中間 接続詞、仮定法、思考と表現 マーフィー Unit 101 Time Zones 3 Unit 3, 11 read to me, English Central
	1学期 期末	NC Lesson 2, 4 新中間 受動態、関係代名詞 (主格) マーフィー Unit 102 Time Zones 3 Unit 5, 2 read to me, English Central	3学期 期末	NC Lesson 7 Take Action 4, 5, 6 Get Plus 2, 3 Reading for Fun 2, 3 新中間 間接疑問文、その他の疑問文 マーフィー Unit 50 Time Zones 3 Unit 9, 8 read to me, English Central
	2学期 中間	NC Lesson 5, 3 Take Action 3 Get Plus 1 新中間 関係代名詞 (主格・目的格)、 分詞 マーフィー Unit 103 Time Zones 3 Unit 1, 7 read to me, English Central		
学習の留意点・評価など	<ol style="list-style-type: none"> <li>教科書に加えて、多読、多聴の教材を用いて語彙力を増強するとともに、読む力、聴く力を養う。</li> <li>週に1回、ネイティブ教員による授業をする (EE)。クラスを半分に分け、プレゼンやエッセイライティングの課題も評価の対象になる。期末テストではリスニングを含むEEのテストも英語のテストと分けて実施する。</li> </ol>			

教科名	外国語科	科目名	コミュニケーション英語 I
対象学年	高校1年	コース・選択	必修
単位数	3単位	教科書 (出版社)	ELEMENT English Communication I (啓林館)
使用教材	ELEMENT English Communication I サブノート Poket Speaking (アプリ) 必携英単語LEAP (数研)		
学習の ねらい	外国語としての英語の4技能を向上させ、必要な語彙力のアップを目指す。 総合的なコミュニケーション能力の育成にむけた学習を行う。		
学習 内容 と 流 れ	学期・ 月等	単 元	ねらい・内容
	1学期	Lesson 1	Intercultural Relationships (文型、受動態、不定詞) 自分のことについて情報を伝え合う
		Lesson 2	Love beyond Species (現在完了形、分詞) ペットに関する話題を通して意見交換を行う
		Lesson 3	Contributing to Our Planet (関係代名詞、使役動詞) 身近な環境問題について解決策を話し合う
		Further Reading 1	平易な英語で書かれた短いスピーチを読んで情報を事実と意見に整理する。
	2学期	Lesson 4	Message for World Peace (過去完了形、知覚動詞) 平和維持活動に関する自分たちの意見交換を行う
		Lesson 5	Respecting Each Other (関係代名詞、関係副詞) 簡単な英語で他人に自分の気持ちを伝える
		Lesson 6	Language and Culture (関係代名詞、分詞構文) 相手の話に対して興味があることを伝え合う
		Lesson 7	Technology and Discoveries (形式主語、that節) 歴史上もっとも偉大な発明について伝え合う
	3学期	Lesson 8	Standing Up for Human Rights (仮定法、過去完了進行形) 人権や福祉について考え相手に伝える
Further Reading 2		平易な英語で書かれたエッセイを読んで情報を事実と意見に整理する。	
学習の 留意点・ 評価など	定期試験は、すべて学年統一問題とする。 学力確認テスト(9月)の範囲は、英単語・課題(Spead Reading)・応用(実力問題)とする。 出発テスト時の英熟語テスト、学力確認テストは、英語コミュニケーション I の評価とする。 Pocket Speakingを用いて主体的に学習に取り組む態度を評価する。		
備 考	学力確認テスト(9月)の範囲は、LEAP 751～1000、冬休み明けテスト(1月)に1501～1700を含む。		

教科名	外国語科	科目名	論理・表現 I	
対象学年	高校1年	コース・選択	必修	
単位数	2単位	教科書 (出版社)	Vision Quest English Logic and Expression I Standard (啓林館)	
使用教材	Vision Quest 論理・表現 I Standard WORKBOOK (啓林館) Vision Quest 総合英語3rd Edition (啓林館)			
学習のねらい	「話すこと(やり取り)」「話すこと(発表)」「書くこと」を中心とした統合的な言語活動を通して、コミュニケーションを図るために必要な発信能力を育成するとともに、論理の構成や展開を考察することで、情報や考えなどを論理的に工夫しながら伝える能力を養う。			
学習内容と流れ	学期・月等	単元	単元名	留意点
	1学期	Lesson1	I want to introduce my new friend.	
		Lesson2	Do you want to join our show?	
		Lesson3	I'm planning a day trip this weekend.	
		Lesson4	Have you ever tried it before?	
	2学期	Lesson5	What do you want to do after school?	
		Lesson6	Did you hear about the new shop?	
		Lesson7	I'm happy to have you with us.	
		Lesson8	What sport do you like playing?	
	3学期	Lesson9	Digital media has come a long way.	
		Lesson10	That's why I decided to go back.	
		Lesson11	Which do you prefer, cheaper beans or expensive ones?	
		Lesson12	I think it's a good idea.	
学習の留意点・評価など	スマートレクチャーコレクションを利用する。(年間5回) 来年度以降知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度の3観点を評価できるよう、シミュレーションを行う。			
備考				

教科名	外国語科	科目名	コミュニケーション英語Ⅱ	
対象学年	高校2年	コース・選択	コースⅠ（必修）	
単位数	4単位	教科書 (出版社)	Perspective English Communication Ⅱ (第一学習社)	
使用教材	Perspective English Communication Ⅱ (第一学習社) DUAL SCOPE 英語総合演習 (数研出版) 英単語ターゲット1900、英熟語ターゲット1000 (旺文社)			
学習のねらい	英語を通じて、幅広い話題について聞いたことや読んだことを理解し、情報や考えなどを話したり書いたりして伝える能力をさらに伸ばすとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。そして、そのために必要となる文法や語彙の力を増強する。			
学習 内容 と 流 れ	学期・ 月等	単 元	単 元 名	留意点
	4 月 ～ 5 月	P) Lesson 1・2、R.S.1	R.S. (パラグラフの成り立ち) を身につけつつ 題材を読み解き、考察する。	
		D) Lesson 1	下記文法事項の確認・理解 文の種類・組み立て	
	6 月 ～ 7 月	P) Lesson 3、R.S.2	R.S. (パラグラフの成り立ち) を身につけつつ 題材を読み解き、考察する。	
		D) Lesson 2～4	下記文法事項の確認・理解 時制、助動詞、動詞の態	
	9 月 ～ 10 月	P) Lesson 4、R.S.3	R.S. (文章の構成) を身につけつつ題材を読み 解き、考察する。	
		D) Lesson 5～8	下記文法事項の確認・理解 不定詞、動名詞、分詞	
	11 月 ～ 12 月	P) Lesson 5・6、R.S.4	R.S. (予測・推測) を身につけつつ題材を読み 解き、考察する。	
		D) Lesson 9～11	下記文法事項の確認・理解 比較、関係詞	
	1 月 ～ 2 月	P) Lesson 7・9、R.S.5	R.S. (スキミングとスキヤニング) を身につけ つつ題材を読み解き、考察する。	
D) Lesson 12～17		下記文法事項の確認・理解 仮定法、話法、否定・特殊構文、 接続詞、前置詞、名詞、冠詞、 代名詞、形容詞、副詞、群動詞		
学習の 留意点・ 評価など	定期試験は全てコース統一問題とする。			
備 考	定期試験は全てコース統一問題とする。 夏休み明け学力確認テストの範囲として、PerspectiveのReading1、英熟語ターゲット411～660の語句を、冬休み明けテストの範囲として英熟語ターゲット661～840の語句を内容に盛り込む。 出発テスト時の英単語テストの結果も評価に加味する。 C) : Perspective English Communication Ⅱ D) : DUAL SCOPE 英語総合演習 R.S.はReading Skillsを指す。			

教科名	外国語科	科目名	Eigo Hyogen 2
対象学年	Grade 2 (Senior High)	コース・選択	Course I Compulsory
単位数	2	教科書 (出版社)	Attainable (Daiichi Gakushushusha)
使用教材	Q: Skills for Success 2- Listening & Speaking (Oxford) , Attainable (Daiichi Gakushushusha)		
学習の ねらい	Eigo Hyogen 2 focuses on the four skills of speaking, listening, reading and writing.		
学習 内容 と 流れ	学期・ 月等	単 元	ね ら い
	First Term	Q) Unit 1, 2a A) Lessons 1-3 Opinion Essay: School Uniforms  Q) Units 2b, 3	Learn vocabulary and expressions relating to trends in architecture. Listen to and understand dialogues on modern and sustainable architecture. 主語何にするか、一般の人々、時、距離など表す、形式主語のIt、。。。があるの表す方
	Second Term	A) Lessons 4-6 Opinion Essay: Countryside v. City  Q) Unit 4	Learn vocabulary and expressions relating to colors and manners. Listen to and understand dialogues on the use of colors in nature and architecture, and the importance of manners. 動詞と文型、用法を誤りやすい自動詞、他動詞、基本動詞+名詞の表現
	Third Term	A) Lessons 7-8 Opinion Essay: Car v. Public Transport	Learn vocabulary and expressions relating to games. Listen to and understand dialogues on the history of games and how they can be used to learn real life skills. 時の表し方、現在形、現在進行形、現在完了進行形、未来の表現
学習の 留意点・ 評価など	Midterm Exams (Terms 1and 2) , Final Exams (Terms 1, 2 and 3) Speaking and writing tasks will be given throughout the year. Students are expected to participate in all class activities.		
備 考			

教科名	外国語科	科目名	コミュニケーション英語Ⅱ	
対象学年	高校2年	コース・選択	コースⅡ,Ⅲ 必修	
単位数	4単位	教科書 (出版社)	Perspective English Communication Ⅱ (第一学習社)	
使用教材	Perspective English Communication Ⅱ New Treasure STAGE 4 (Z会) Next Stage (桐原書店) 英単語ターゲット1900・英熟語ターゲット1000 (旺文社)			
学習のねらい	1年時に習得した知識を基に、読解を通して言語や文化に対する理解を深め、 情報や書き手の意向などを理解し、積極的にコミュニケーションを図ろうとする能力と 大学受験にたえうる実力の養成をめざす。			
学習 内容 と 流れ	学期・ 月等	単 元	単 元 名	留意点
	4 月 ～ 5 月	Perspective Ⅱ L. 3 Amazing Tool Users  New Treasure L.1 Crossing the Alps by Rail  New Treasure L. 3 Different Styles of Encouragement	道具を使用する動物たちについて学ぶ  人類史上初めてアルプスを越えた鉄道について 学ぶ  日米の「励まし方」の違いについて学ぶ	
	6 月 ～ 7 月	Perspective Ⅱ L. 4 Khaled Reshad  New Treasure L. 4 Biodiversity - Nature in the Balance  New Treasure L. 5 Curling - Chess on Ice	日本との関わりの深いアフガニスタン 医師の活動について読む  生物多様性と屋久島の自然について学ぶ  「氷上のチェス」と呼ばれるカーリングについて 読む	
	9 月 ～ 10 月	Perspective Ⅱ L. 6 Taro's Suns Look Toward World Peace  New Treasure L. 6 Pick Up Golden Nuggets of Opportunitues  New Treasure L. 7 Executed, But Not Proved Guilty?	岡本太郎の芸術と生き方について読む  自らチャンスをつかむことの大切さについて学 ぶ  アメリカで起きたサッコ・ヴァンゼッティ事件 について読む	

	学期・ 月等	単 元	単 元 名	留意点
学 習 内 容 と 流 れ	11 月 ～ 12 月	PerspectiveII L. 7 Machu Picchu - City in the Clouds  New Treasure L. 8 False Faces - Reversing Assumpitons  New Treasure L. 9 Pitfalls in Speech	「空中都市」マチュピチュについて学ぶとともに、 その遺物の所属を巡る問題を学ぶ。  思考の「壁」を取り除く必要性について学ぶ  言葉に潜む「落とし穴」を学び、ふさわしい言 葉遣いについて考える	
	1 月 ～ 2 月	Perspective II L. 9 A Long Voyage for Friendship  New Treasure L. 10 The History of Maps  New Treasure Further Reading 2 The Memory Ilusiion	エルトゥールル号遭難事件をきっかけとする日 本とトルコの交流について学ぶ  地図の歴史から人類の発達を読み解く  記憶のメカニズムを学ぶ	
学習の 留意点・ 評価など		特定の技能に偏ることなく、4技能をバランスよく学ぶ。		
備 考				

教科名	外国語科	科目名	英語表現Ⅱ
対象学年	高校2年	コース・選択	コースⅡ（必修）
単位数	2単位	教科書 (出版社)	Revived Vision Quest EEⅡ Ace（啓林館）
使用教材	英語の構文150 UPGRADED 99 Lessons（美誠社） 英語の構文150標準問題演習（美誠社） 英語の構文150 学習ノート（美誠社）		
学習の ねらい	英語の構文を十分に理解し、文法的決まりや語彙の理解を深めていくと共に、4技能の向上にも役立てる。 習った構文を用いて、自分自身のことや身のまわりのことを表現できるようになる。		
学 習 内 容 と 流 れ	学期・ 月等	単 元	ねらい・内容
	4月 ～ 5月	第1章  第2章  第3章	it構文  不定詞  動名詞
	6月 ～ 7月	第4章  第5章  第6章	分詞  助動詞  主述関係（知覚・使役）
	9月 ～ 10月	第7章  第10章	関係詞  仮定法
	11月 ～ 12月	第8章・第9章  第16章	比較  無生物主語
	1月 ～ 3月	第11章  第13章  第14章・第15章	否定  強調（否定語の倒置）  接続詞を含む表現
	留意点	宿題への取り組みや授業態度等、すべて評価に考慮される。	

<b>教科名</b>	外国語科	<b>科目名</b>	コミュニケーション英語Ⅲ
<b>対象学年</b>	高校3年生	<b>コース・選択</b>	コースⅠ（必修）
<b>単位数</b>	4単位	<b>教科書 (出版社)</b>	Perspective English Communication Ⅲ (第一学習社)
<b>使用教材</b>	Perspective English Communication Ⅲ Dual Scope 英語総合演習（数研出版） 英単語ターゲット1900・英熟語ターゲット1000（旺文社）		
<b>学習のねらい</b>	中高6年間の英語学習の総仕上げとして、読解を通して言語や文化に対する理解を深め、 情報や書き手の意向などを理解して積極的にコミュニケーションを図ろうとする能力を養成 することをねらいとする。		
<b>学習 内容 と 流 れ</b>	<b>学期・ 月等</b>	<b>単 元</b>	<b>ねらい・内容</b>
	4月 ～ 5月	Perspective L. 1、2  Dual Scope 1章～2章 実践問題	Let's Go to the Movies! Louis Pasteur —— Medical Wonder Worker 時制
		Perspective L. 3  Dual Scope 3章～4章 実践問題	The Loneliest Black Player 助動詞
	6月 ～ 7月	Perspective L. 4、5  Dual Scope 5章～6章 実践問題	The Loneliest Black Player Hidden in the Dark 態
		Perspective L. 6  Dual Scope 7章～8章 実践問題	The Man Who Photographed History Feathers of Love 不定詞・動名詞
	9月 ～ 10月	Perspective L. 7  Dual Scope 9章～10章 実践問題	You Can Be a World Memory Champion 比較
		Perspective L. 8  Dual Scope 11章 実践問題	Science of the Canyon 関係詞

学期・ 月等	単 元	ねらい・内容
学 習 内 容 と 流 れ	Perspective L. 9  Dual Scope 12章～13章実践問題	A Miracle of Navigation 仮定法・話法
	Perspective L. 10  Dual Scope 14章実践問題	Who Do You Want to Be? 否定・特殊構文
	Perspective L. 11  Dual Scope 15章～16章 実践問題	Giving Hope to Kids in Palestine 前置詞・名詞・冠詞・代名詞
	Perspective L. 12  Dual Scope 17章実践問題	Nature Loves Mathematics 形容詞・副詞・群動詞
<b>学習の 留意点・ 評価など</b>	Perspective L. 7を夏休みの課題学習題材とする。 Dual Scope は実践問題を行う。 英単語・熟語ターゲットは各定期テストの範囲に入れる。	
<b>備 考</b>		

教科名	外国語科	科目名	英語表現Ⅱ
対象学年	高校3年	コース・選択	Course 1 Compulsory
単位数	2単位	教科書 (出版社)	Attainable (Daiichi Gakushushusha)
使用教材	Q: Skills for Success 2- Listening & Speaking (Oxford) , Attainable (Daiichi Gakushushusha)		
学習の ねらい	Eigo Hyogen 2 focuses on the output of the 4 skills of speaking, listening, reading and writing.		
学習 内容 と 流れ	学期・ 月等	単 元	ね ら い
	First Term	Q) Unit 5, 7a A) Lessons 24-25 Research and Writing: CD v. Streaming Music	Learn vocabulary and expressions relating to family and sustainability. Listen to and understand dialogues on different types of families and sustainable living. Learn and master grammar expressions using function expressions (原因・理由) and expressions of level and result (程度・結果)
	Second Term	Q) Unit 7b, 10a A) Lessons 26-27 Research and Writing: Books v. E-readers	Learn vocabulary and expressions relating to pollution and environmental issues. Listen to and understand dialogues on ocean pollution and the importance of natural resources. Learn and master grammar expressions referring to need and requirement (必要・義務) and possibility (可能性)
	Third Term	Q) Unit 10b A) Lesson 28-29	Learn vocabulary and expressions relating to hygiene. Listen to and understand a dialogue on the disadvantages of being too clean Learn and master grammar expressions regarding preference and surprise (好き嫌い・喜び驚き) as well as worry and regret (心配残念)
学習の 留意点・ 評価など	Midterm Exams (Terms 1and 2) , Final Exams (Terms 1, 2 and 3) Speaking and writing tasks will be held throughout the year. Students are expected to participate in all class activities.		
備 考			

教科名	外国語科	科目名	コミュニケーション英語Ⅲ	
対象学年	高校3年	コース・選択	コースⅡ・Ⅲ	
単位数	4単位	教科書 (出版社)	PerspectiveⅢ New Edition (第一学習社)	
使用教材	NEW TREASURE STAGE5 (Z会) 共通テスト英語40分プレノート2022 (数研出版) 英単語ターゲット1900 (旺文社) 英熟語ターゲット1000 (旺文社)			
学習の ねらい	高校最後の英語学習としてこれまで学習した内容と関連付けながら、知識の体系化を図る。 4技能を満遍なく培わせる。 大学受験に向けた備えをする。			
学習 内容 と 流 れ	学期・ 月等	教科書名	単元	ねらい・内容
	4月 ～ 5月	PerspectiveⅢ New Edition	Lesson4	Hidden in the Dark
		NEW TREASURE STAGE5	Lesson1,2	The Hopes Contained in the National Anthem of South Africa他
	6月 ～ 7月	PerspectiveⅢ New Edition	Lesson5	The Man Who Photographed History
		NEW TREASURE STAGE5	Lesson3,4	The Effects of Too Many Choices他
	9月 ～ 10月	PerspectiveⅢ New Edition	Lesson8	Science of the Canyon
		NEW TREASURE STAGE5	Lesson6,7	New Advances in Tuna Cultivation他
	11月 ～ 12月	PerspectiveⅢ New Edition	Lesson10	Who Do You Want to Be?
		NEW TREASURE STAGE5	Lesson9,10	What Can We Learn from Art?他
		共通テスト英語40分プレノート2022	大学入試を見据えた共通テスト演習	
学習の 留意点・ 評価など	素点でのみ成績評価を行う。			
備 考	定期試験には必ず実力問題を出題する。その分量は20～30%とする。 英単語・英熟語ターゲットは定期試験等に範囲として出題する。(30%程度)			

教科名	外国語科	科目名	英語表現II
対象学年	高校3年	コース・選択	コースⅡ・Ⅲ（必修）
単位数	コースⅡ 3単位 コースⅢ 2単位	教科書 (出版社)	VISION QUEST English Expression II Ace(啓林館)
使用教材	VISION QUEST English Expression II Ace ワークブック（啓林館） Listening Laboratory（数研出版） フリークエント英文法・語法ランダム演習（エスト出版）		
学習のねらい	情報や考えなどを場面や目的に応じて英語で論理的に表現する能力を伸ばすとともに、この能力を活用してスピーチやプレゼンテーション、双方向のやりとりなどを英語で行う力を向上させる。		
学習内容と流れ	学期・月等	単元	ねらい
	1学期	Part 1 Lesson 1～10 Grammar Focus 1, 2 Activity for Communication 1, 2	既習の文法事項を用いて、文化・歴史・学校・職業について意見を述べたり論じる力を身につける。
	2学期	Part 1 Lesson 11～20 Grammar Focus 3～5 Activity for Communication 3～5	既習の文法事項を正しく用いて、世界遺産・ボランティア・科学技術について質疑応答、意見交換を行う。
学習の留意点・評価など	ワークブック、文法問題集、リスニング教材もテスト範囲に含める。 定期試験等の評価は、各コース別に行い、コース全体での評定とする。		
備考			

教科名	外国語科	科目名	CULTURE	
対象学年	高校3年	コース・選択	コースI (A2)	
単位数	2単位	教科書 (出版社)	PEOPLE LIKE US (MACMILLAN)	
使用教材	プリント、視聴覚教材			
学習のねらい	<p>1) 本科目では金城学院の特色であるキリスト教教育と外国語教育を融合し、英語による発信型の国際人の育成を目指す。</p> <p>2) 現代のグローバル社会では、自文化を理解した上で、世界の多様な文化に関する知識を持ち、文化の差異に配慮する視野の広い行動が要求される。本科目では、「キリスト教文化」「外国文化」「日本文化」という様々なCultureを英語を通じて学び、国際理解を深める。</p> <p>3) 本校の特色であるキリスト教主義は、世界人口の三分の一が信仰する宗教であるという事実から見ると「外国文化教育」の一つとも言える。普段接しているキリスト教を新たに英語を通じて学び、宗教的理解をもつ国際人を目指す。</p> <p>4) 本校では「茶道」「華道」「書道」や様々な「武道」の部活動が盛んである。またキャンパス周辺には歴史的な建造物が多く、日本の伝統文化に触れる機会が多い。このような恵まれた環境の中で日本文化について英語で学び、伝統文化を世界に発信する術を身につける。</p>			
学習内容と流れ	学期・月等	単元	ねらい・内容	留意点
	1学期 4月	Easter Holidays and Festivals	Easterを例に、外国文化が宗教と密接に関わっていることを知る。世界の祝日について学び、日本の年中行事を英語で説明する。	エッグハンティングに挑戦し、文化を直接体験する。
		世界の宗教 日本人の宗教観 英語で聖書を読もう	世界の三大宗教をはじめ様々な宗教を学び、宗教理解を深める。 英語の聖書を読み、キリスト教のキーワードを英語で学ぶ。	英語の聖書からキーワードを読み取る。
	5月	Greeting Personal Space 英語で讃美歌を歌おう	文化による挨拶の仕方や距離感の違いを知り、日本の場合を英語で語る。 讃美歌を英語で歌い、歌詞から前回学んだキーワードを確認する。	讃美歌を英語で歌えるようにする。
		Gesture 主の祈り	文化によるジェスチャーの違いを学び、異文化交流の助けとする。主の祈りをはじめ代表的な祈りを英語でおぼえる。	主の祈りを英語で暗唱する。
		Life Stage 英語の祈り	世界の人生儀礼を学び、日本のLife Stageについて英語で語る。英語による祈り方を学び、自分で祈りをつくってみる。	短い祈りを英語で自らつくれるようにする。
	6月	英字新聞の読み方 18歳選挙権に関する英文エッセイ 英語による礼拝	18歳選挙権に関する英字新聞を読み、自分の意見を英語で書く。 習った讃美歌や祈りを用いて、英語で礼拝を守る。	英字新聞の読み方や英文エッセイの書き方を学ぶ。
		City プレゼンテーションの英語表現	リオデジャネイロに関する英文から都市を紹介する表現を学ぶ。 観光地を紹介するプレゼンテーションに備え、英語表現を学ぶ。	プレゼンテーションの英語表現を導入する。
		Vacation	世界の観光地の紹介英文からレジャーの表現を学ぶ。 世界遺産を英語で紹介する。	

学期・月等	単 元	ねらい・内容	留意点
7月	Home Comforts 日本の住生活	住宅設備に関する英語を確認し、世界の住宅事情について学ぶ。 畳や布団など日本独自の住宅設備や、靴を脱ぐ等のマナーを英語で伝える	
	World Sites Presentation 1学期のまとめ	世界の都市や観光地をテーマにプレゼンテーション発表をする。 聴衆も評価表をつけ、他者の発表から学ぶ。	他者評価を通じて客観的な視点を獲得し、自らの発表にいかす。
2学期 9月	World Cuisine 世界無形文化遺産「和食」 Food and Drink	世界の三大料理をはじめとする各国の伝統料理を知り、食文化から世界を見る。 和食に関する英字新聞を読み、特色や世界無形文化遺産に選ばれた理由を知る。 食材や味の英語表現を学び、それらを使って世界の伝統料理を表現する。	和食のユネスコ無形文化遺産への登録に着目し、その魅力を意識する。
	Table Manners 調理法の英語 Recipe	食事やテーブルマナーに関する英語表現を確認し、文化によるテーブルマナーの違いも学ぶ。 学んだ表現を用い、日本のテーブルマナーを英語で説明する。 英語のRecipeから調理器具や調理法の英語表現を学び、Cookingデモンストレーションに備える。	
10月	Clothing 日本の衣生活	衣服に関する英単語を学び、他文化の民族衣装や身体装飾を知る。 着物や制服など日本独自の衣料について英語で説明する。	
	日本クイズ検定 英語でクイズ作成 Halloween	日本に関するクイズ50問を検定試験風に受験し、日本への理解度を確認する。 日本に関するクイズを英語で作成しクラスで発表し合う。Halloweenの起源や祝い方を英語絵本やビデオから学ぶ。	
	Cookingデモンストレーション	日本食の調理法を、実際器具を使いながら英語で紹介するデモンストレーション発表を行う。	留学先での日本食調理を想定し、英語で実演する。
11月	日本の伝統文化	「温泉」を外国人に英語で紹介するテレビ番組を鑑賞し、どんな要素が説明されているか確認する。 日本の他の文化を英語でどう説明するかを班ごとで考え、同テレビ番組での紹介と比較する。	テレビ番組を通じて、外国人に紹介すべき視点を意識する。
	茶道体験	伝統文化の体験学習として、茶道の講師より茶道の心やお茶の飲み方を学び、和室で実際にお茶をいただく。 事前に茶道の特徴やお茶の飲み方の英語表現を学んでおき、英語で実践できるようにする。	外国人と茶会に出席する場面を想定し、お茶の飲み方を英語で説明できるようにする。
	Japanese Things Show&Tell 発表	日本独自の「物」を英語で紹介するプレゼンテーションをShow&Tell式で実施する。	

	学期・月等	単 元	ねらい・内容	留意点
学習内容と流れ	12月	クリスマス Men and Women	英語でクリスマスカードを書き、外国文化の体験をする。 genderに関する英語表現を学び、「男性は働き、女性は家庭を守るべきか」という問いに対して英語で意見文を書く。	一人一枚カードを 実際作り、色付け もさせる。
	3学期 1月	冬休みの課題発表会 おせち料理	課題の英語意見文を発表し合い、他者の発表から表現法を学ぶ。 おせち料理の由来や各料理に込められた願いを学び、英語で説明できるようにする。	
		Work Customs	仕事に必要な資質や福利厚生に関する英語を学び、日本の労働環境や将来の夢について英語で語る。	
		Japan Highlight Skit	観光地の英語版パンフレットから情報を読みとり、名所・グルメ・お土産を紹介するスキットをペアで作成発表する。	1年間の集大成として、既習表現を使用させる。
学習の留意点・評価など	知識としての国際理解だけでなく、発信型の国際人を目指し、英語で発信する英語運用力を高める。英語教材による情報のインプットを行い、その後は会話練習や口頭テスト、プレゼンテーションを通じてアウトプット活動に重点を置く。 3回の定期試験における筆記テストの他に、暗唱等の口頭テスト・プレゼンテーション・長期休暇中のエッセイ課題も評価対象とする。			
備考	適時、時事に関する英語資料を配布して参考文献とする。長期休暇でできるような課題も出す。			

教科名	外国語科	科目名	中国語
対象学年	高校3年	コース・選択	選択
単位数	2単位	教科書 (出版社)	好文出版
使用教材	ダイアログ23+		
学習の ねらい	中国語の正確な発音と基礎的な文法知識を習得する。また、簡単な日常会話を覚え、中国文化への理解を深める		
学習 内容 と 流 れ	学期・ 月等	単 元	ねらい・内容
	4月	中国語の特徴 基本母音と子音	日本語との違い、または類似点に比較し、発音を覚える。
	5月	挨拶の表現1	
	6月	基本の語順を学ぶ	
	7月	反復疑問文を学ぶ	
	9月	数字、年齢、時刻の言い方	
	10月	主述述語文、疑問詞に関する	
	11月	様態補語に関する	
	12月	動量補語、前置詞に関する	
	1月	助動詞のいろいろ	
学習の 留意点・ 評価など	視聴覚資料などを用いて授業を行う。定期テストの成績と提出物や授業態度なども評価に加える。		
備 考			



教科名	外国語科	科目名	フランス語
対象学年	高校3年	コース・選択	選 択
単位数	2単位	教科書 (出版社)	白水社
使用教材	『アン・タンデム!』		
学習の ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文法の基礎を学びながら、簡単な会話もできるようにする。</li> <li>・フランスの文化や歴史についても随時学ぶ。</li> </ul>		
学習 内容 と 流 れ	学期・ 月等	単 元	ねらい・内容
	一学期	発音／第1課～第4課	自己紹介と挨拶の表現 名詞、冠詞、形容詞、規則動詞の活用
	二学期	第5課～第10課	簡単な日常会話 不規則動詞の活用、前置詞の使い方
	三学期	復 習	総合的な復習と会話練習
学習の 留意点・ 評価など	フランス語は発音が難しいので、積極的に声を出して練習すること。		
備 考			

教科名	外国語科	科目名	ドイツ語
対象学年	高校3年	コース・選択	選 択 (A3)
単位数	2単位	教科書 (出版社)	朝日出版社
使用教材	Deutsch A-Z		
学習の ねらい	基礎的なドイツ語の文法や簡単なドイツ語の会話などを学ぶ。		
学 習 内 容 と 流 れ	学期・ 月等	単 元	ねらい・内容
	4月	Lektion 0～1	アルファベット 発音等 の知識の習得 挨拶 動詞の人称変化
	5月	Lektion 2	名詞の性・格 (1格と4格) 不定冠詞・定冠詞の格変化
	6月 ～ 7月	Lektion 3～4	その他の格 (3格・2格)・人称代名詞 不規則動詞の現在人称変化・命令形
	9月 ～ 10月	Lektion 5	冠詞類 (不定冠詞類、定冠詞類)
	11月 ～ 12月	Lektion 6	前置詞・分離動詞 (前置詞の格支配、分離動詞・非分離動詞)
	3学期	Lektion 7	話法の助動詞、副文 (従属文)
	学習の 留意点・ 評価など	授業後には必ず学習した単語や文法を復習すること。 毎週、授業開始前に前週の復習のための小テストを行う。	
備 考			

教科名	外国語科	科目名	TOEIC演習	
対象学年	高校3年	コース・選択	コース I (選択 A4)	
単位数	2単位	教科書 (出版社)	BEST PRACTICE FOR THE TOEIC LISTENING AND READING TEST (成美堂)	
使用教材	BEST PRACTICE FOR THE TOEIC LISTENING AND READING TEST (成美堂) TOEICテスト英単語ターゲット3000 新装版 (旺文社)			
学習のねらい	<p>TOEIC Programは、世界約160ヶ国で実施され、約14,000の企業、学校、団体に、さまざまな用途・目的で幅広く活用されている。大学、企業では単位認定基準や昇進・昇格の要件とするところも増えているため、高校生のうちに、TOEIC受験の基礎を身につける。演習問題に徹底的に取り組み、1年の中でも、個人個人のスコアをアップさせていきたい。</p> <p>各日 'BEST PRACTICE FOR THE TOEIC LISTENING AND READING TEST' と英単語教材を使用し、文法復習と、TOEIC独特の問題形式に対処できる力を養うことに加え、リスニング、TOEIC独特の単語力にも力をいれる。</p>			
学習内容と流れ	学期・月等	単元	ねらい・内容	留意点
	4月 ～ 7月	Unit 1 Unit 2 Unit 3 Unit 4 Unit 5 Unit 6  英単語)	<p>人称代名詞 不定代名詞と再帰代名詞 現在・過去の時制 現在完了 時・期間を表す前置詞 位置・場所を表す前置詞</p> <p>上記内容に基づいて、TOEICの問題形式に慣れる。</p> <p>授業中に配布の進行表に従って、ビジネス用語やTOEIC頻出のテーマを確認しながら単語力を高める。</p>	
	9月 ～ 11月	Unit 7 Unit 8 Unit 9 Unit10 Unit11 Unit12  英単語)	<p>数量形容詞 自動詞と他動詞 形容詞を作る接尾辞 副詞を作る接尾辞 分詞構文 比較</p> <p>上記内容に基づいて、TOEICの問題形式に慣れる。</p> <p>授業中に配布の進行表に従って、ビジネス用語やTOEIC頻出のテーマを確認しながら単語力を高める。</p>	

	学期・ 月等	単 元	ねらい・内容	留意点
学 習 内 容 と 流 れ	12月 ～ 1月	Unit13 Unit14  英単語)	受動態 関係代名詞  上記内容に基づいて、TOEICの問題形式に慣れる。  授業中に配布の進行表に従って、ビジネス用語や TOEIC頻出のテーマを確認しながら単語力を高め る。	
学習の 留意点・ 評価など	<p>単語は毎時間小テストを実施する。自宅でもCDを聴いて、単語力と同時に例文箇所のリスニング力も身につけるようにする。</p> <p>TOEICは2時間で200問答えるテスト形式であり、時間内に解くことや集中力も必要となる。そのため、時間を計りながら学習をすすめていく。</p> <p>期末テストの評価に加え、小テスト、及びリスニングを中心とした試験（授業内で実施）を評価（評定）に入れる。</p> <p>授業態度等、すべて評価に考慮される。</p>			
備考	<p>理解度に応じて授業ペースを考慮する 必要があればプリントで補う</p>			

<b>教科名</b>	外国語科	<b>科目名</b>	英語資格講座	
<b>対象学年</b>	高校3年	<b>コース・選択</b>	選 択	
<b>単位数</b>	1単位	<b>教科書 (出版社)</b>	Tetra4 (啓隆館) / Hyper Listening Pre-intermediate (桐原書店)	
<b>使用教材</b>	Tetra4 (啓隆館) Hyper Listening Pre-intermediate (桐原書店)			
<b>学習の ねらい</b>	Listening、Reading、Writing、Speakingの4技能をバランス良く身につけ、英語の総合的な運用能力をアップさせる。学んだ内容のアウトプットの場として検定や資格の受験を勧める。			
<b>学習 内容 と 流 れ</b>	<b>学期・ 月等</b>	<b>単 元</b>	<b>単元名</b>	<b>内 容</b>
	1 学 期	Tetra4	UNIT 1~5	Listening、Reading、Writing、Speaking 能力をそれぞれ高めるための演習
		Hyper Listening Pre-intermediate	Lesson 1~7	会話表現/許可をもとめる表現/アナウンス 禁止を表す表現/講義/描写他
	2 学 期	Tetra4	UNIT 6~10	Listening、Reading、Writing、Speaking 能力をそれぞれ高めるための演習
		Hyper Listening Pre-intermediate	Lesson 8~13	プレゼンテーション/つながる音/位置関係/ 時間・時刻/ガイダンス/スピーチ/話 の展開の予測/道案内/他
	3 学 期	Tetra4	UNIT 11~15	Listening、Reading、Writing、Speaking 能力をそれぞれ高めるための演習
Hyper Listening Pre-intermediate		Lesson 14~20	インタビュー/発音が似ている単語/図表 /比較表現 /ショッピングニュース/表 現の言い換え 他	
<b>学習の 留意点・ 評価など</b>	成績評価は行わない。 金城学院大学の教授より年間2回のスポット授業（講義）が行われる。(7月・12月)			
<b>備 考</b>				

教科名	外国語科	科目名	リスニング	
対象学年	高校3年	コース・選択	コースII（選択B3）	
単位数	2単位	教科書 （出版社）	All EARS Pre-Advanced （美誠社）	
使用教材	All EARS Pre-Advanced（美誠社） 耳で読むListening Library "Around the World in 80 days" [CD BOOK]（桐原書店） Final Spurt 30（文英堂） Best Collection 共通テスト対策問題集 リスニング30（エスト出版）			
学習の ねらい	All EARS Pre-Advanced をメイン教材として、幅広い分野の題材に触れ、また、聴き取りのターゲット項目の技能を磨き、汎用的なリスニング能力のアップを図る。さらに、Around the World in 80 daysの物語解き明かしを通じて、音声から英語を理解する訓練を行う。また、Best Collection 共通テスト対策問題集 リスニング30（1学期）、Final Spurt 30（2学期）にて大学入学共通テスト形式の問題演習を定期的に行うことで、リスニング技能の到達度を図ると同時にレベルアップの目標、課題を把握する。			
学習 内容 と 流れ	学期・ 月等	単 元	ねらい・内容	留意点
	4月 ～ 5月	ALL EARS : Lesson 1～5 Around : Chapter 1～3 Best : 第1～3回	写真描写問題、リズム、放送前に問題文等から内容を予測する、弱まる音、つながる音、短縮形	
	6月 ～ 7月	ALL EARS : Lesson 6～10 Around : Chapter 4～6 Best : 第4～6回	聞こえにくくなる音、変化する音、'T', 'L'の音、質問文によって異なる 聞き方	
	9月 ～ 10月	ALL EARS : Lesson 11～15 Around : Chapter 7～9 Final : 第1～3回	メモの取り方、カタカナ語、和製英語	
	11月 ～ 12月	ALL EARS : Lesson 16～20 Around : Chapter 10～12 Final : 第4～6回	アメリカ英語、イギリス英語、原因・結果・理由、追加・逆説・対比を表す語、賛成・反対の立場を表す。	
学習の 留意点・ 評価など	1・2学期期末テストならびに1・2学期小テストで成績を決定する。			
備 考				

教科名	外国語科	科目名	英語演習B
対象学年	高校3年	コース・選択	コースII（選択B4）
単位数	3単位	教科書 (出版社)	Aim High vol.2 (美誠社) Jump to Writing (桐原書店)
使用教材	Aim High vol.2 (美誠社) Jump to Writing (桐原書店)		
学習の ねらい	受験に必要な読解力を養い、様々なテーマの英文を読み理解することに努める。 またワークブックを使って文法事項の復習、ライティングの能力向上に努める。		
学 習 内 容 と 流 れ	学期・ 月等	単 元	ねらい・内容
	4月 ～ 5月	Aim High vol.2 Unit 1～3	テーマ 動物行動学、生涯学習、企業
		Jump to Writing Chapter 1～5	文型、助動詞、受動態、不定詞
	6月 ～ 7月	Aim High vol.2 Unit 4～7	テーマ 食生活、伝記、言語、動物愛護
		Jump to Writing Chapter 6～9	動名詞、分詞、比較、関係詞
	9月 ～ 10月	Aim High vol.2 Unit 8～11	テーマ 歴史、自然、文化人類学
		Jump to Writing Chapter 10～13	仮定法、否定、強調、倒置、省略、話法
	11月 ～ 12月	Aim High vol.2 Unit 12～15	テーマ ペット、航空産業、進化生物学、文化人類学
Jump to Writing Chapter 14～18		名詞、形容詞、副詞、前置詞、接続詞	
学習の 留意点・ 評価など			
備 考	長文読解、文法問題、ライティング等、様々な問題を授業で行い、英語の総合的な能力向上を目指す。		

教科名	外国語科	科目名	英語演習C
対象学年	高校3年	コース・選択	コースⅢ（選択C2）
単位数	2単位	教科書 (出版社)	Make Your Ascant to Better English Reading (Chart Institute)
使用教材	Make Your Ascant to Better English Reading (Chart Institute)、他 差し込み教材		
学習の ねらい	国公立大学入試二次試験や難関私立大学で実際に出題された長文問題を読み、難関大学入試を突破できる確かな英語力をつける。読解だけでなく聴く力、表現する力も同時に高められるよう、教材に多面的にアプローチし、総合的な英語力の向上に努める。		
学習 内容 と 流 れ	学期・ 月等	単 元	ねらい・内容
	4,5月	Lesson 1～5	教育・人生・言語・コミュニケーションがテーマの長文を読み、大学入試へ対応した英語力を養う。
	6,7月	Lesson 6～10	時事・社会・生物・科学がテーマの長文を読み、大学入試へ対応した英語力を養う。
	9,10月	Lesson 11～15	文化・国際理解・歴史・文明がテーマの長文を読み、大学入試へ対応した英語力を養う。
	11,12月	Lesson 16～20	歴史・文明・フィクション・エッセイがテーマの長文を読み、大学入試へ対応した英語力を養う。
学習の 留意点・ 評価など	1・2学期期末テストならびに1・2学期小テストで成績を決定する。		
備 考			

教科名	外国語科	科目名	英語4技能試験演習	
対象学年	高校2年	コース・選択	全コース（必修）	
単位数	1単位	教科書 (出版社)	英語4技能型テストへのアプローチ (数研出版)	
使用教材	英語4技能型テストへのアプローチ（テキスト及び別冊ノート） Advanced Class・・・[前期]レベル① [後期]レベル② Standard Class・・・[前期]レベル① [後期]レベル①			
学習のねらい	Listening、Reading、Writing、Speakingの4技能をバランス良く身につけ、英語の総合的な運用能力をアップさせる。能力の伸展を測る指標として外部英語試験の受験を奨励し、受験に向けてフォローアップしていくことをねらいとする。			
学習内容と流れ	学期・月等	単元	ねらい	留意点
	前期 4月 ～ 9月	Advanced Class レベル① テキスト→テスト1～7（演習） 別冊ノート→ポイント解説 Standard Class レベル① テキスト→テスト1～7（演習） 別冊ノート→ポイント解説	◇4技能それぞれの能力アップに向けて、取り組み方、トレーニングの仕方などについて別冊ノートを用いてガイダンスを行う。 ◇テキストの7回分のテストを用いて外部試験の模擬受験として取り組ませて形式に慣れさせるとともに、ポイントをピックアップして指導し、伸ばすべき力や技能を捉えさせる。	
後期 10月 ～ 3月	Advanced Class レベル② テキスト→テスト1～7（演習） 別冊ノート→ポイント解説 Standard Class レベル① テキスト→テスト1～7（演習） 別冊ノート→ポイント解説	◇ネイティブ教員が5クラスを順番に担当し、周辺教材コンテンツの復習テストなどを扱って主にSpeaking能力の増強に向けた指導を行う。（各クラス年間5～6回）		
学習の留意点・評価など	定期テスト、評価は行わない。			
備考	○前年度（1年生2学期終了時点）での外部英語試験の受験結果の状況（取得検定級や到達スコア）などにより分けられたAdvancedクラスとStandardクラスに対して、それぞれに使用するレベルの異なるテキストをベースに指導する。 ○コースI生徒を一つの集団として、コースII・III生徒を一つの集団としてそれぞれ5クラスに分けて、同一時間に一斉に授業を行う。 ○9月に外部英語試験の受験結果の状況を再調査し、その結果によりStandard ClassからAdvanced Classに移動する生徒もある。			